



まちのシンボル「ひと・まち・ゆめ」

わが町 志津南 NEWS

志津南ホームページ
http://waka-kusa.net/

発行
志津南地区自治連合会
連絡先：志津南公民館
Tel 563-6206

情報化パイロット事業がスタート

地域と市、役割分担し課題解決めざす

この4月、新たにスタートした志津南町づくり委員会（小野栄祐委員長）は、当面の重要課題である緑地保全、建築基準の緩和に取り組みことにしています。だが、当地域が市の地域協働（情報化）パイロット事業のモデル地区に指定されたことを受け、行政と地域が協働してIT（情報化）をベースとした新しいコミュニティづくりをめざすことになりました。パイロット

事業を担当する市民環境部まちづくり課長の中村良治さんに一文を寄せていただきました。

これからは、市役所だけが公共サービスを提供する主体ではないと言われていきます。特に、住民に身近な地域の場合、町内会など地域を担う組織が地域の課題を見極め、そのための学習を行い、解決していく仕組みが不可欠です。



パイロット事業の概要を説明する市職員

が必要です。このような協働の取組みを積み重ねる中で、地域が力をつけ、自立領域を拡大させていくものと考えています。そのために必要な制度などを同時に検討し、制度化していくことが、市の行政システム改革で示されている「地域協働システム」です。今回、志津南地区で進める「地域協働（情報化）パイロット事業」は、その第一歩として重要な意味があり、この取り組みを通じて、地域のシステムや市役所のシステムを点検し、課題を明らかにしていきたいと思っています。

地域住民だけでは出来ないことに限って、市役所と協働をして、役割分担などを話し合い、解決に向けた取組みを行うこと

志津南地区各種団体の平成17年度役員が別表の通り決まりました。

平成17年度各種団体代表者名簿（敬称略）

団体名	氏名	住所
建築緑化協定運営委員会	平井慎一	若草7丁目
社会福祉協議会	小野栄祐	若草5丁目
体育振興会	森本庄二	若草2丁目
同和教育推進協議会	高谷美代子	若草7丁目
青少年育成区民会議	中野幸彦	若草7丁目
子ども会	駒田佳子	若草4丁目
老人クラブ連合会	奥田隆三	若草4丁目
民生委員児童委員協議会	林 茂	若草2丁目
健康推進員連絡協議会	松本孝子	若草3丁目
少年補導委員	塩谷育子	若草7丁目
交通安全会	中野龍夫	若草7丁目
草津栗東交通安全協会	妹尾志郎	若草1丁目
地地域協働合校	松本 昭	若草3丁目
町づくり委員会	小野栄祐	若草5丁目

公民館に共用 パソコン配備

パイロット事業支援要員も

地域の誰でもインターネットが体験できるよう、インターネットサービスが受けられるテレビ1台とインターネットに接続できるノートパソコン1台が、近く志津南公民館（市民センター）に設置され

います。さて、志津南地区は、平成14年度から3年間にわたり、「地域協働まちづくり推進事業」を実施するための主体として「志津南まちづくり委員会」を発足させ、数々の事業に取り組み始めていただきました。なかでも地域の連帯感、「コミュニティ意識の醸成を意図した「志津南ホームページ」の開設は、行政の情報提供の場、あるいは地域の意見交換の場として大きな可能性があると考えています。

行政としても、地域（志津南）が進める情報化を積極的に支援し、地域の自治力の醸成につなげたいと思っています。

（2面に関連記事）
ることになりました。かねてから地域が市に要望していたものです。
また4月1日から、1年間の期限付きながら、行政と地域の連絡調整やパイロット事業の推進を支援する要員1人が、公民館（市民センター）に配置されました。必要に応じてアドバイザーの確保もしてもらいます。

（自治連合会）

町づくり委員会名簿(敬称略)

役職	氏名	住所
委員長	小野 栄祐	若草5丁目
副委員長	菊池 治徳	若草4丁目
書記	野村 武	若草4丁目
幹事委員	大鹿 孝	若草8丁目
同	堀野 敏男	若草4丁目
同	西岡 壮	若草6丁目
同	川元 康弘	若草3丁目
同	山中 誠	若草3丁目
同	上田 恒章	若草5丁目
各町代表委員	秋山 謙二	若草1丁目
同	森本 庄二	若草2丁目
同	小山 勝	若草3丁目
同	杉田 友春	若草4丁目
同	青木 秀雄	若草6丁目
同	小牧 義彦	若草7丁目
同	山本 二郎	若草8丁目
同	森 圭助	岡本町西
建築緑化代表	平井 慎一	若草7丁目

住みよい町へ 新町づくり委始動

緑化・建築協定の実質継続を訴え 3世代同居へ建築基準緩和めざす



今年4月に発足した新・志津南町づくり委員会(小野栄祐委員長、18人)は、地域喫緊の課題である、良好な町並み維持のための緑化・建築両協定の期間満了に備えた新たなルール作り、少子高齢化時代を迎えて親子孫が同居できる住まいづくりへ建築基準の緩和に向け、取り組みを

開始しました。今回は、草津市都市計画課の協力を得て進めることになりました。行政と地域が協働で取り組むことで、全住民の合意を必要とする緑化協定・建築協定に依らないでも「住民の意思を反映した町づくりの基準」を定めることが可能となりました。

建築協定と緑化協定

既に「承知の通り、緑化協定・建築協定に関しては、平成16年1月A地域(若草1丁目〜6丁目)で94%の方々が協定維持に賛同されながら100%の合意が得られず緑化協定が失効しました。このことからみて、平成19年11月のB地域(若草6丁目、8丁目)の緑化協定、平成21年1月のA地域および平成24年10月のB地域の建築

協定のいずれもが期間満了をもって失効するだろうことは容易に推測できます。

とはいえ、現在A地域の緑豊かな環境が損なわれていないのは、住民の皆さんがこの環境を維持していきたいと願って緑化協定の精神を守っておられるからだと思えます。

この20年間、緑に恵まれた豊かな自然環境の下、落ち着いたたたずまいの町並みが維持されてきたのは、緑化協定・建築協定を前提として、住民がお互いにしっかりと景観を守ってきたからです。

協定「規制があつてこそ、現在の若草の景観が維持されてきたともいえます。緑化協定には「緑地の維持保存」等、建築協定には「日照権を保護する軒の高さ制限」や「道路に面する境界の生垣設置」等が定められています。両協定が失効すれば、やがて個々人の都合で好きなように変更でき、住民が望む「緑豊かで整然とした町並み」が壊れてしまつてもかもしれません。

そのようなことにならないよう、現協定に定められている環境維持基準を基本とした新たなルールを今から住民の手で定めて両協定の期間満了後に備えて

おくことが必要不可欠です。協定満了を迎えてしまつてからは手遅れなのです。

建築基準の緩和

当地域の抱えるもう一つの大きな課題は少子高齢化への対応です。周知の通り、日本は著しく少子高齢化が進んでおり、年金問題もからんで高齢者の生活は必然的に圧迫されてきます。

現在の現役世代の方の老後はさらに厳しい状況が予想され、当地域も例外ではありません。

子が老いた親の生活を扶助し親子孫の三世代が暮らせる住環境を必要とする時代が来たといえるのではないのでしょうか。

現在の若草地区の住宅は他に類を見ないほど非常に厳しい建築基準(建ぺい率40%・容積率60%)で建てられ、現状の平均実質建ぺい率は、ガレージの屋根面積を加えると建築基準いっぱい、もしくはオーバーした建物になっています。縁側の一つも設けることができず、老いた親の扶養に必要な増築も不可能と言わざるを得ません。

現状に不自由を感じない方も多いかとは思われますが、一方で増築を望まれる方も結構おられるはずです。増築を可能にするには建築基準の緩和が必要で

す。親子孫6人程度の家族が一緒に暮らしていける居住スペースを持つためには、もう一部屋程度の増築が許される建築基準への緩和が望まれます。

3世代が同居できる住環境にすれば、地域の高齢化に歯止めがかかり、活力ある町づくりが期待できるのではないのでしょうか。将来を見据え、建築基準を緩和(建ぺい率・容積率のみ)し、かつ現状の町並み維持を基本とした新たなルール作りに、住民皆さんのご意見をいただきながら取り組みを進めて行きたいと思っています。

草津市も建築基準の緩和は、現行の緑化協定・建築協定の実質の内容を継承する新たなルールが制定され、緑の町並みが維持されることを前提に「可能である」としています。

緑豊かな住みよい町づくりに住民皆様のご理解とご協力が必要であれば実現しません。行政の積極的な協力が得られる今、新たな枠組みを作るよい機会と考えています。「住みよい町・住み続けられる町づくり」への取り組みにご賛同いただくとお願いいたします。

(志津南町づくり委員会)

受講生を募集

志津南公民館は「コンピュータ活用講座」と「史跡探訪講座」の2講座の受講者を募集しています。募集要項はそれぞれ次の通りです。

【コンピュータ活用講座】

「わくわくワード実用講座」

日程

第1回 5月31日(火)

第2回 6月7日(火)

時間はいずれも午後1時から4時まで

内容 ワードの実用的な文書の作成

対象 パソコンで文字入力できる人

受講料 600円

(別途テキスト等材料費)

申し込み 5月23日(月)

17時までに申し込み書を公民館窓口へ提出

定員 10人

(多数の場合は抽選)

【公民館講座「史跡探訪」】

日程・内容

第1回「宿場町を散策しよう」

6月8日(水)

午前9時30分～12時

第2回「草津の歴史を学ぼう」

7月13日(水)

午前10時～12時

第3回「大津のまちを訪ねて」

9月14日(水)

午前9時～12時30分

第4回「野路・矢橋を歩こう」

10月12日(水)

午前9時30分～12時

第5回「秋の京都宇治たつぷり」

11月9日(水)

午前9時～午後3時

第2回は公民館での講演となります。

受講料 1500円

(入館料等は実費負担)

申し込み 5月31日(火)

受講料と申し込み書を公民館窓口へ提出

定員 20人

内容については予定です。

インターネットを利用する上で避けては通れないことがあります。それはセキュリティの問題です。自宅からインターネットを通して瞬時に世界とつながること、とても便利で魅力ではありますが、同時に危険を伴うということも知っておく必要があります。

その一例がコンピュータウイルスです。コンピュータウイルスとは、意図的に何らかの被害を及ぼすようにつくられたプログラムで、その行動パターン等によっていくつかの種類に分類されています。

かつてはフロッピーディスクを介して感染するケースがほとんどでした。しかしインターネットが普及する過程で、ダウンロードしたファイルや電子メールから感染するケースが増えてきました。

対策としては、怪しいウェブサイトやダウンロードのボタンをクリックしない

インターネットを始めよう

こわいウイルス

こと、不審なメールは開かないことなどを心がけてください。

ウィルスの駆除には、ウイルス対策ソフトの導入が必要になります。

このソフトは一般的に、外部とのデータのやり取りを監視して、ウイルスの侵入を防ぐ機能を持っています。

また感染した場合にもウイルスを除去する機能を持っています。

ただし新種のウイルスには対応できない場合があります。

ウイルスの検知データは必ず更新しておいてください。

総務省のサイト内、「国民のための情報セキュリティ」には代表的なコンピュータ

タウイルスの種類や被害の内容が紹介されています。関心のある方は訪れてみてください。さらにこのサイトでは、情報のセキュリティに関して個人情報保護の問題なども取り上げられています。インターネットを楽しむ上で気を付けたいこと、守らなければならないことについて、大人向けと小学生向けに解説しているページもあります。これらを題材に、家庭で話し合ってみるといいのはいかがでしょうか。

総務省のサイト内、「国民のための情報セキュリティ」には代表的なコンピュータ

河邊 真

http://www.soumu.go.jp/joho_tsusin/security/index.htm

お知らせ

夏の町内一斉清掃

日時 7月3日(日)

予備日 10日(日)

都合により一部変更させていただきます。詳しくは後日ご連絡いたします。

志津南ふれあい夏まつり

日時 7月23日(土)

に開催いたします。多数ご参加ください。

(夏まつり実行委員会)

みんなの広場

里山を守る

新緑の季節になり、天気の良い日には立命館大学の方まで散歩に出かけたりしていますが、途中大学と若草の間の雑木林に眼をやると、倒れた木や枯れてしまった木、ツタで覆われた木が目立ちます。素人目にも手入れが不十分で、取り組む必要があると思います。

里山の回復、保全がマスコミ等で取り上げられ話題になっていますが、私たちの住んでいる身近にも荒廃しつつある里山があります。

里山の回復を行政に頼っているだけではダメで、行政や地主、市民が力を合わせ取り組む必要があると思います。

このままでは雑木林がなくなってしまうのではなかろうか。中には里山復活を目指すグループがたくさん出ており、勉強もさせてもらっています。山を取り戻す活動を始めています。

(7丁目 M生)

動物を目にするのも少なく

こよみ

- 5月21日(土)
 - 健康ウォーキング
 - 8:15集合(8:30出発)
 - 参加自由・菖蒲池近辺
 - 老人クラブ(若寿会)
 - 春のハイキング(桐生キャン
 - プ場方面)10:00中央公園集合
 - 10:00~14:00
 - 志津南地区体育振興会
 - 親子ふれあい英語講座
 - 10:00~11:30
 - 志津南公民館
- 5月25日(水)
 - やすらぎ学級
 - テーマ『美味しく食べて健康
 - 食生活』
 - 13:30~14:45
 - 志津南公民館
- 5月27日(金)
 - 若寿会 第1回 月例会
 - 教養講座
 - 『高齢者の健康づくり』
 - 13:00~
 - 志津南公民館
- 5月28日(土)
 - 親子ふれあい英語講座
 - 10:00~11:30
 - 志津南公民館
 - 社会奉仕
 - 9:00集合
 - 若草中央公園
 - 老人クラブ(若寿会)
- 5月31日(火)
 - コンピュータ活用講座
 - 『わくわく!ワード』
 - 13:00~16:00
 - 志津南公民館
- 6月4日(土)
 - 健康ウォーキング
 - 8:15集合(8:30出発)
 - 参加自由菖蒲池周辺
 - 老人クラブ(若寿会)
 - 親子ふれあい英語講座
 - 10:00~11:30
 - 志津南公民館
- 6月7日(火)
 - コンピュータ活用講座
 - 『わくわく!ワード』
 - 13:00~16:00
 - 志津南公民館
- 6月8日(水)
 - 史跡探訪
 - 『宿場町を散策しよう』
 - 9:30~12:00
 - 現地集合・現地解散
 - 志津南公民館
- 6月11日(土)
 - 親子ふれあい英語講座
 - 10:00~11:30
 - 志津南公民館

草津本陣太鼓

交わり支えあう太鼓の響き



「サークル
はるかなる鼓

「草津本陣太鼓」は、平成4年に空手道場師範の早瀬安三さんと、その門下生によって発足しました。

「草津本陣太鼓」は、平成4年に空手道場師範の早瀬安三さんと、その門下生によって発足しました。現在メンバーは11人、平均年齢31歳。発足以来「草津宿場まつり」をはじめ、さまざまなイベントで演奏活動を行っています。

草津はその昔、東海道と中山道が分岐する重要な宿場町でした。幾千幾万の人々が出会い、すれ違い、未来への足跡を刻み続けたこの町で、自分たちの未来を刻んで生きたいと願い、草津宿本陣の田中さんの許可を得て名前をいただきました。

草津はその昔、東海道と中山道が分岐する重要な宿場町でした。幾千幾万の人々が出会い、すれ違い、未来への足跡を刻み続けたこの町で、自分たちの未来を刻んで生きたいと願い、草津宿本陣の田中さんの許可を得て名前をいただきました。

【問い合わせ】(担当:中村) 090-8655-7499

自分たちが初めて見た和太鼓の感動をたくさんの人にも味わってもらいたい、そしていくつもの心が一つに重なり合った時にできる鼓動をいつまでも響かせたいと、これからも叩き続けていきたいと思っています。

「闘い、交わり、支え合うこの音を、鼓の音を」。そんな草津本陣太鼓、ぜひ私たちの仲間になって下さい。いつでもメンバーを募集しています。年齢、性別は問いません。少々キツイ練習もあるかも知れませんが、一度体験、見学にお越し下さい。

毎週火曜日午後7時30分から9時30分まで志津南公民館で行う定期練習のほか、不定期に日曜日の午後(場所も不定)にも行っています。

会費は一月1500円(太鼓の運搬車両維持費として)。

事務局長委嘱

志津南地区自治連合会では事務局に事務局長を置く会則変更に伴い、4月15日から20日までの間、地域の方を対象に自治連合会事務局長の公募を行いました。

応募いただいた妹尾志郎さん(元志津南公民館長)に事務局長を委嘱しました。

(自治連会長 上田恒章)

公民館新スタッフ

公民館の新しい体制がスタートしました。引き続き、地域の皆さまに愛され、親しまれる公民館を目指し、努力してまいります。新体制は次の通りです。よろしく願います。

館長 横田 博紀
社会教育指導員・ふれあいプランナー
素野多加美
雨堤 里美
河邊 真
鳥山 博乃(新任)

地域情報化推進担当
鶴田真理子(新任)
夜間管理人
奥田 隆三
河村 宏三
北尾 千草

【退任】北尾 千草

お世話になりました
地域コミュニケーションコーディネーターとして7カ月、社会教育指導員ふれあいプランナーとして、公民館に1年半お世話になりました。

子どもを対象にした「わんぱくプラザ南っ子」を担当させていただきましたおかげで、子どもから大人まで多くの皆さまとふれあうことが出来ました。

地域の方々にあたたかく支えていただいたおかげで、楽しく勤めさせていただきましたこと、心よりお礼申し上げます。

本当にありがとうございました。

社会教育指導員 北尾千草